

出雲市立湖陵幼稚園 実践発表会指導案 <5歳児>

1、最近の子どもの姿

- 年少時から、退園児が3名続き、この6月にもまた1名退園し、皆、寂しい思いをしているが、共通の目標に向かって、皆で声をかけ合いながら、力を合わせたり、役割分担したりしながら活動に取り組む姿が見られるようになってきた。
- 身の回りの中にある不思議をきっかけとし、湖・川・海の関係や『塩』について興味・関心をもち、見たり聞いたり、試したり工夫したりしながら探究心を膨らませている。
 - ・川をたどって歩いたり、屋形船に乗ったり、マイクロバスに乗ったりして、川が神西湖まで繋がっていることや、差海川が神西湖と海とを結んでいることなどを目で確かめ、地図を作った。
 - ・海と神西湖が繋がっていることを確かめる方法として水から塩を煮出したことから、様々な場所から水を汲んできて塩の量を比べたり、塩を煮出す際の火加減によって、出来上がる塩に違いがあることに気付いたり、塩が湿気を含むと水っぽくなることを知ったりなど、様々なことに気付いたり、試したりしている。
- 出雲科学館に行き、塩博士に疑問に思ったことについて教えてもらったり、塩の実験を見せてもらったりしたことから、自分達も塩博士になって『塩科学館』をつくりたいという気持ちをもっている。
 - ・これまでに調べたり聞いたりして分かったことを、年中・年少児にも教えてあげたいという思いをもち、絵や字を使って新聞にまとめたり、地図に表したりしている。
 - ・見たり聞いたりするだけでは探究心が満たされず、実際に自分達で試してみたいという気持ちを膨らませている。

2、活動のねらい

- 自分なりのめあてをもって、いきいきと意欲的に活動に取り組む。 【5つの心の①】
- 共通の目的に向かって、友達と一緒に考えを出し合ったり、力を合わせたりしながら、一緒に活動を進めていく。 【5つの心の②】
- 神西湖や川、海などに興味・関心をもちかかわる中で、自然に親しむ心や動植物を大切にしようとする態度を養う。 【5つの心の③】
- 自分達の調べたことや分かったことなどを、年中・年少児やお家の人達にも教えてあげたいという思いをもって新聞や地図を作ったり、皆に見たり聞いたりしてもらい喜びを味わったりする。 【5つの心の④】
- 目の前の1つ1つの事象に対して、「なぜだろう」「どうして？」と心を動かし、試行錯誤しながら調べたり、確かめたりしながら探究心を満たしていく。 【5つの心の⑤】

3、教師の願い

- 自分なりのめあてをもち、自分の納得のいくまで考えたり工夫したりして遊びを続けてほしい。
- 友達と思いや考えを伝え合いながら塩の不思議を探っていくという共通のめあてをもって取り組む中で、互いの良さや頑張りに気づき、認め合える仲間づくりをしてほしい。
- 『塩科学館』をとおして、自分達の力でつくり上げる満足感を味わい、その経験を自信につなげてほしい。
- 地域の様々な『人・もの・こと・自然』にかかわる中で、地域に親しみをもち、大切にしようとする心を育ててほしい。

4、環境の構成と援助

- 塩の不思議さや美しさに教師も子どもと共に心を動かすことで、子ども達の「もっと知りたい」「もっと試してみたい」という好奇心を掻き立て、試行錯誤していく姿につなげていく。
- 様々な材料や道具を準備しておき、子ども達が自分で必要なものを取り入れながら、自分なりのめあてに向かって、考えたり工夫したりして取り組めるようにする。
- 友達と一緒に考えを出し合ったり、力を合わせたりしながら、自分達の遊びを進めていく楽しさが味わえるよう見守ったり、必要に応じて子ども達のアイデアを引き出したり、ヒントを与えたりしていく。
- 学級での話し合いの場を大切に、発見や気づき、不思議に感じたこと、工夫したこと、感動したことなどを伝え合うことで、友達のよさや頑張りを認め合える仲間づくりをしていく。
- 子ども達の「～～してみたい」「～～に行ってみたい」という思いや願いに寄り添い、地域の『人・もの・こと・自然』を生かしながら、できる限り実現していけるように方策を練っていく。
- 安全について(道具の使い方、火気の扱い方、片付け方など)は、子ども達に繰り返し教えたり、子ども達と話し合って約束したりし、事故や怪我のないように十分に留意する。
- 意欲的に活動に取り組める素地を養うため、『早寝・早起き・朝ごはん』の習慣が見につくように力を入れたり、偏食をなくし、何でも食べられるように食育(野菜作り、米作り、クッキング、栄養指導など)にも力を入れたりしていく。

6. 展開

| | |
|------------------------|---|
| <p>本時のねらい</p> | <p>○塩の不思議についてもっと知りたいという思いをもって、試したり、工夫したりしながら意欲的に活動に取り組む。 ○友達と一緒に思いや考えを伝え合いながら共に活動を進めていく中で、互いのよさや頑張りに気付き、認め合う。</p> |
| <p>時間</p> | <p>予想する活動 環境の構成と援助 ()</p> |
| <p>9:20 9:30</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○友達タイム(全園児活動)に参加しよう 〈園庭〉</p> <p>・おはようランニング・挨拶・体操</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○朝の会に参加する 〈保育室〉</p> <p>・今日の活動について話し合う。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>～ もっと知りたい！ 塩の不思議 ～ 〈遊戯室〉</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">見てみよう・触ってみよう</p> <p>・これまでに皆で煮出した海・神西湖・川の塩を見たり、触ったりする。 ・様々な種類の塩(食塩、岩塩、藻塩など)を見たり、触ったりしてみる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">教えてあげよう</p> <p>・これまで皆で調べたことをまとめた新聞や、自分達で作上げた装置などを展示する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">試してみよう</p> <p>・試してみるために必要な塩を、海水から煮出す。 ・科学館で塩博士に教えてもらったことを、実際に自分なりに試してみる。 ☆きゅうりに塩を付けて揉んでみる。 ☆塩を溶かした水と水道水に、それぞれ物を浮かべ、比較してみる。 ☆体の中の塩を探してみる。(汗や涙から)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">〈遊戯室〉</p> <p style="text-align: center;">見てもみよう 触ってみよう 試してみよう</p> <p style="text-align: center;">教えてあげよう</p> <p style="text-align: center;">神西湖マップ 入り口</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>・ルーペや子ども用実態顕微鏡、ハンディーマルチビューを準備して、子ども達が自由に使えるようする。使い方については、事前に話しておき、危険なことがないように留意する。 ・「わあ、すごい！」「見て！見て！」と、子ども達が五感をとおして得た感動をしっかり受け止め、教師も共に心を動かしていく。 ・子どもの気付きを大切にすることで、気付きがより深まり、新たな発見や疑問を生み出すきっかけとなるようにする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>・子ども達が塩博士から教えてもらったり、見せてもらったことを、自分なりの方法でじっくりと試してみることができるよう、様々な素材や用具を準備し、時間と場を十分に確保する。 ・子どもらしい発想を生かして試行錯誤している姿を大事にし、認めることで子ども達がより思考力を働かせながら意欲的に取り組めるようにする。失敗したりつまずいたりした時にも、すぐに手助けをするのではなく、ヒントやアドバイスを与え、自分達の力でやり遂げた達成感を味わえるようにする。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○お話タイム</p> <p>・今日、一番心を動かされたことを話す。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>・気付いたり、分かったり、感動したりしたことを友達に伝えることで、協同的な学びへとつなげていく。 ・子どものよさや頑張りやよさを具体的に褒めることで、子ども同士でも友達のよさや頑張りを認め合えるようにする。</p> </div> |
| <p>10:10 10:20</p> | |